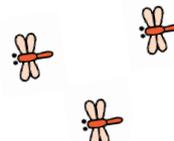




10月4日



3年生 南総合センターの見学

社会科の学習「わたしたちの市や町の様子」の学習で、南総合センターに行ってきました。

所長の東元さんに、施設を案内していただいたり、南総合センターが建てられた理由などを教えていただいたりして、とても勉強になりました。また、見学に行ったとき、ちょうど「ヨガ」の教室が開催されていて、講師の方が、「一緒にどうぞ。」と声をかけてくださり、一緒にヨガを楽しむことができました。



太子町立南総合センターは、石海小学校から歩いて15分ほど南にあります。昭和49年に創立、平成30年に建て替えられ、太陽の光がたくさん取り入れられ、白がとても美しい、明るく清潔感あふれる施設でした。1階には、訪れた人々が交流できる明るいオープンスペースや和室がありました。2階には、キッチンスペースもある広いスペースが広がっていました。



「石海小学校は、子どもたちが勉強して、心も頭も体も成長できる場所。お友だちがたくさんできる場所。」では、南総合センターは？質問すると、所長さんが教えてくださいました。「南総合センターは、みんながより良い生活を送れるように、みんなが仲良く生活できるように、太子町が建てたもの。大人になっても学習できる場所。大人も子どももみんなが使うことができる、みんなの大切な場所。」と教えていただきました。太子町の素敵な場所をまた1つ発見しました。